

おおあきひま部報

笠間市社会福祉協議会大旭支部
発行 大旭支部長 平林英男
編集 大旭支部広報委員会
発行日 令和8年1月9日
印刷 有限会社大塩企画



小ぬか雨の中、10月26日（日）友部第二小学校体育館で、三世代交流輪投げ・ボッチャ大会が開催されました。

今年も広がる三世代交流の輪

■ 輪投げ大会

最初に平林英男支部長の挨拶と競技の進め方の説明があり、そして全員で写真撮影をしました。

7グループに分かれて開始。ねらいを定めて一投に全力投球。「すごい!」「残念!」と声を掛け合い拍手も。

久保木香澄校長先生、子ども会（太陽・旭平）、保護者、高齢者クラブ（旭崎新生会、若狭山会）、サロモンひより、各区民、区長（大沢上2、大沢下2、旭崎1）、社協富施信行事務局長、矢口勝博様、大旭支部役員の、合計102人（子ども36人、大人66人）でした。校長先生が保護者宛に一斉案内をしてくださいましたおかげで当日参加者が36人ありました。

最初に平林英男支部長の挨拶と競技の進め方の説明があり、そして全員で写真撮影をしました。

選手の皆さん、大きな声援を受けてがんばりました。



「早春の花」

高橋 ヒロ子さん(旭台団地)

年が明けると一番に開花する庭の紅梅、蕾がふくらんでバランス良く開花するのを楽しみに待ちます。そしてシャッターチャンス到来です。

三世代交流輪投げ大会 ボッチャ体験 ☆写真	1
高齢者クラブ懇談会 グラウンドゴルフ大会	2
旭崎1区敬老祝賀会 旭台敬老祝賀会 ☆スマホ写真	3
旭崎新生会紹介 子ども会合同花火大会 旭平2区ふれあいのつどい ☆切り絵	4
福祉推進員防災関係研修会 市消防団第23分団活動紹介 ☆絵手紙	5
女性部研修会 在宅介護者とのふれあい事業 新広報委員の紹介 蝶図鑑 あとがき	6

声かけ、元気に、交流のひととき

大旭支部三世代交流輪投げ大会

参加者は、友部第二小

・入賞者（敬称略）

・子どもの部

優勝 萩原千尋（50点）

準優勝 佐藤空夜（46点）

3位 谷津楓弥（43点）

・成人の部

優勝 高間香（40点）

準優勝 仲田直人（38点）

3位 川井卓（37点）

・優勝 1-C

準優勝 2-A

3位 1-D

○入賞チーム



子どもたちも高齢者も集中!



地域のつながりで 「幸せホルモン」いっぱい 旭崎1区敬老祝賀会

9月28日（日）旭崎新農村
集落センターで、75歳以上の
高齢者が参加し、敬老祝賀会
が開催されました。

片野敏文区長の主催者挨拶の後、小野新生会長から「今年、私も米寿となりました。来年も再来年も皆さんと参加したいと思います」と挨拶がありました。

らも地域を守り続けてくだ
さい」との来賓祝辞がありま
した。また、



山口市長の来賓挨拶



「長生きの歌」を元気に合唱

せなら手をたたこう（長生きの歌）」で「幸せなら100まで生きようよ」と元気よく合唱しました。お楽しみ抽選会では、会場はニコニコ、ドキドキでした。

昼食は、おしゃべりしながら、美味しいお弁当をいただきました。

◎取材を終えて

二十九番寿に合わせて、みんなで唱歌や歌謡曲を歌いました。安達さんの進行や歌の解説も丁寧でした。最後に「幸せなら手をたたこう（長生きの歌）」で「幸せなら100まで生きようよ」と元気よく合唱しました。お楽しみ抽選会では、会場はニコニコ、ドキドキ…

から参加者に抹茶がふるまわ
れました。アトラクションで
は、「ハーモニーせせらぎ」(安

10月19日（日）旭台公民館で、敬老祝賀会が開催されました。

最初にステージ前で記念の集合写真撮影がありました。

皆さん笑顔…。すぐプリントされ、帰りには配付されました。

開会行事の後、余興で『カラオケのど自慢』がありまし

歌歌手がいっぱい。会場は大きな拍手で盛り上がりました。次回は、もっと出場者が増えるのではないかなどと思いました。

次に『ビンゴゲーム』は、関副区長さんをはじめ役員の方々によつて進められました。「あつた」「まだまだ」「ビンゴ！」など、会場のあちらこちらから声が聞こえました。5

位争いでいは豪華な賞品が
た全員に参加賞もいっぱい配
られました。

本年度、高齢者に配慮して
イスに座るようにしたこと、
参加者の顔がお互いに見合え
るように対面式にしたことな
ど、役員の皆さんのが会場設営
に工夫したことも印象的でし
た。

敬老祝賀会にデビューされた方がいます。友人や知人と
の交流で「栄養・運動・社会
参加」のフレイル予防にもな
ります。再会をお楽しみに！



高齢者クラブ紹介 旭崎新生会

会長 小野 武

旭崎新生会の会員は、現在44人（90代の方も2人）で30年以上活動しています。主に週3回、こころの医療センター近くのグランドで、月・金はクロッケー、火はグラウンドゴルフの練習をしています。除草作業など協力してやっているので、練習コートはいつもきれいで整備されています。

笠間市連合会、友部地区などのペタンク大会、クロッケー大会、グラウンドゴルフ大会、輪投げ大会に積極的に参加しているので、練習コートはいつもきれいで整備されています。

はいつもきれいで整備されています。

・月・火・金になると、自然にコートに集まります。
・少し痛いところがあつても、治ってしまいます。
・クラブがまとまり、長く活動できているのは「スポーツの力」だと思います。

【取材を終えて】

スポーツは、体を鍛えるだけの場所ではない、参加者が友だちになる場所でもあると言われます。スポーツを通じて、心の交流のできる友だちは『人生の宝物』です。

皆さんは、幸齢者です！



旭崎新生会の皆さん



干支・うま(午)



7月26日、夏休み始まって最初の土曜日夜6時、親子連れで続々集まってきた友部第二小学校のグランド。3つの子ども会（青空・太陽・旭平）が合同で行う初めての試みの「花火大会」でした。

バケツに水を入れ、火の準備を行い、薄暗く涼風が吹き始めたころ、役員さんの「始めましょう」の合図で、花火に火が着けられ、「きれい」「すごい」と歓声が上がりました。その後手持ち花火に移り、思い思いに広い校庭に「花火の花」を咲かせました。

秋晴れの11月3日（月）、旭平2区「ふれあいのつどい」が開催されました。

「家でやるのも楽しいけど、友達とできるのはもっと嬉しい」と約1時間があったという間に、旭崎新農村集落センターで、旭平2区「ふれあいのつどい」が開催されました。

最初に、山口伸樹笠間市長から「幅広い年代で集まることで、地域の見える関係となるのが防災の第一歩」など



その後、センター庭で輪投げとビンゴのゲーム。多彩な景品付きで、みんな一喜一憂。最後に、参加登録くじでのサプライズ景品もあり、くじで勝った人が、元気な重たいと言いながらも、元気なふれあいのつどいになりました。



過ぎてしまいました。最後の線香花火も終わり、ケミカルライトのじやんけん争奪戦で盛り上がりました。楽しい夏休みの1ページになりました。



次いで小松崎栄一区長から「防災意識を高め、地域で助け合う関係に」などの挨拶がありました。

その後、笠間市消防本部友部消防署職員6人による消防訓練、室内に入つて胸骨圧迫の方法とAEDの使い方の説明と実技指導。質問も多く、丁寧に答えていただきました。大人だけでなく、子どもたちも実技参加も多く見られました。

二コ二コ笑顔の会場

備えることの大切さを学ぶ

福祉推進員防災関係研修会

7月13日、社協地域福祉センターともべで、大旭支部初めての試みとして、福祉推進員対象に防災関係の研修会が開催されました。

1 防災・減災について

【講師】笠間市危機管理課職員

令和7年3月に改訂された「防災のハザードマップ」と映像をもとに、これまでや今後想定される災害について、そして何より日頃からの備えが大切なことが話されました。具体的な日頃の備えにハザードマップを活用してほしいとのことでした。

2 AEDの使い方及び胸骨圧迫の方法

【講師】笠間市消防署職員（3人）

まず、胸骨圧迫については、1分間に100から120回のテンポで押すこと、利き手を下にして手首に近い手のひらに力を入れて肘が曲がらないように全体で押すことなど、また、AEDの使い方も人形を使つて具体的に説明・実演



絵手紙



友部絵手紙同好会

巻田 美智子さん（大沢）

友部図書館ギャラリー
：年1回

県立中央病院
：季節ごとの取り換え

地域交流センターともべ 「トモア」
：年5回作品交換して

展示場所

消防団は、非常勤特別職の地方公務員です。年額報酬や出勤手当などが支給され、公務員災害補償及び福祉共済が受けられます。



【連絡先】後援会長 藤井 敏
0296-77-2957

が行われました。その後3グループに分かれ、全員が実演・体験。

【押すリズム】や強さは練習が必要」「1回の体験では自信が持てない。また、あれば参加したい」などの意見が聞かれました。



が行われました。その後3グループに分かれ、全員が実演・体験。

笠間市消防団 第23分団の紹介

分団長 山本 裕巳
後援会長 藤井 敏

笠間市消防団23分団の構成する区域は、「旭町」です。

消防団は、消防本部・消防署と同じ消防組織法に基づいて、市町村に設置される消防機関です。

災害時は消火活動、地震・風水害など大規模災害時の救助・救出・避難誘導等に当たります。平時は訓練・防火啓発活動・地域行事の際の警戒等を行っています。

市消防団23分団も、消防署などと連携して地域を守っています。

【令和7年度の活動】

- 4月 本部会議 分団長会議
- 5月 分団別訓練

【消防団員を募集します】

○笠間市に在住している方
○笠間市に勤務している方
○18歳以上の方

○心身ともに健康な方

※男性でも、女性でも入団できます
ので、一緒に地域を守りましょう。

6月 旭町地内防火水槽付近草刈り
消防団による団体献血協力
7月 ポンプ操法訓練開始式
11月 林野火災想定訓練
12月 置場清掃・点検
令和8年1月 出初式
※毎月5日、15日に地区内点検・警戒を行っています。



楽しく活動 仲良く交流 女性部にじの会研修会



秋晴れの10月24日、いこの村潤沼で女性部にじの会研修会が実施されました。にじの会は「地域づくりは仲間づくり」を合言葉に、定期的な活動をしています。この日は紅葉の潤沼湖畔を散歩。そして、日頃の活動の話をしながら美味しい料理を食べて交流を深めました。



バスタオルをお配りしました。
在宅介護者とのふれあい事業

大旭支部では、今年度も「在宅介護者とのふれあい事業」として、自宅で介護に当たっている方にバスタオルを贈りました。

大旭支部では、今年度も「在宅介護者とのふれあい事業」は深いご理解をいただき、感謝申し上げます。

また、大旭支部の運営にはいかがお過ごしでしょうか。気の抜けない毎日かとご推察いたします。

晚秋の候、在宅介護者の皆様にはいかがお過ごしでしょうか。気の抜けない毎日かとご推察いたします。

地域福祉活動の一端をになりました。「住みよい地域づくり」で活動を続けています。にじの会と一緒に活動しませんか。連絡をお待ちしております。

今年度も、大旭支部役員一同の「添え書き」を添えて、介護の必需品であるバスタオルを配布させていただきました。

童委員の皆様のご協力で、各介護者宅を訪問していただき、記念品をお渡し、日頃の労苦の一助とご慰労のためのものです。

新しく米田智子さんが広報委員となりましたので、よろしくお願ひいたします。

この度、広報委員をお手伝いさせていただくことになりました。気持ちは若いつもりですのちだけは若いつもりですので、フットワーク軽く：（軽いつもり？思い込み？）とにかく、優しい広報委員の皆様に助けていただきながら、頑張りたいと思いますので、よろしくお願ひ致します。



切り絵・門松

新広報委員の紹介

新しく米田智子さんが広報

委員となりましたので、よろしくお願ひいたします。

あとがき

散歩をしていると、庭からニュース・音楽などが聞こえてくることがあります。『ラジオ』です。今は、携帯電話・デアを出し合い、そしてチームワークを大切に広報紙づくりに努力しています。（：勉強、勉強です）

蝶図鑑 ウラゴマダラシジミ



(平林)

ご意見、地域の情報をお知らせください。皆様と一緒に紙面をつくっていきたいと思います。

多くいます。

春（2026年）をむかえた方もいるのではないか。ついでに、除夜の鐘をラジオで聞き、新規も気が抜けません、何かとご苦労も絶えないと思いますが、ご健康に留意されますようお願い申し上げます。

○「高齢者の居場所づくり」の会
○「ふれあいサロンなごみ」の会

【女性部にじの会の活動】

にじの会は平成3年発足して結成35年目、支部の多くの事業を運営し支えています。

市社会福祉協議会
支部担当まで

0296-77-0730